

島根の民俗芸能 60年

山路興造

- 「民俗芸能」（無形民俗文化財）とはなにか？
戦前の「有形文化財」に対する戦後に成立した「無形文化財」の概念
- 石見の牛尾三千夫氏（1907－1986）と出雲の石塚尊俊（1918－2014）
- 「民俗芸能研究」をリードした早稲田大学教授本田安次（1906－2001）
- 本田安次による「民俗芸能」の分類
 - 神楽（巫女神楽・出雲流神楽・伊勢流＜湯立て＞神楽・獅子神楽など）
 - 田楽（御田植え神事・囃子田・田楽躍・田遊び・田植踊りなど）
 - 風流（太鼓踊り・念仏踊り・小歌踊り・作り物風流・練り風流など）
 - 語り物・祝福芸
- 外来系とそれを含むもの（舞楽・延年・能狂言・人形芝居・歌舞伎など）
- 早稲田大学教育学部の学生としての、東京生まれ（1939）の私。
- 本田先生との出会い（大学2年 1959）。
- 島根県津和野町「鷺舞」との出会い。
- 牛尾三千夫宅への逗留と、島根県の調査
- 牛尾先生にお供しての島根県行脚。
- 隠岐島への調査（松浦康麿宮司との出会い）
- 澄田信義知事の時代（1987－2007）
- 研究機関としての島根県古代文化センター
- 基礎研究（5分野の内の「祭礼行事調査研究」）とテーマ研究
- 展示施設（博物館）と研究施設（古代文化センター）
- 島根県の「民俗芸能」の特徴
- 保存と記録
 - 平成4年に国土交通省・経済産業省などで成立した「地域伝統芸能等を活用した行事の実施による観光及び特定地域商工業の振興に関する法律」（俗称お祭り法案）をどう考えるか。